

令和7年度 愛知県市民後見人等養成研修 カリキュラム

※ 各科目の「時間数」とは、講義動画の概ねの再生時間を指します。

※ 講義動画は一度にすべて視聴する必要はなく、ご自身のペースで適宜中断しながら断続的に視聴することができます。

※ グループワークについては、詳細が決まり次第別途ご案内いたします。

区分	科目名	内容	時間数
基礎研修	市民後見概論	・市民後見が生まれてきた背景 ・市民後見人の職務と役割 など	90分
	意思決定支援	・意思決定支援と代行決定 ・後見事務における意思決定支援 など	180分
	対象者理解	・高齢者の理解	60分
		・認知症の理解	90分
		・障害者の理解	150分
	成年後見制度概論	・制度化の趣旨と背景 ・成年後見制度の目的、基本理念 など	90分
	成年後見制度各論Ⅰ 法定後見制度	・各類型（後見・保佐・補助）の違い ・専門職後見人の役割、責務 など	60分
	成年後見制度各論Ⅱ 任意後見制度	・制度の概要 ・任意後見契約の締結、開始 など	30分
	権利擁護支援と市町村責任	・成年後見制度利用促進法と成年後見制度利用促進基本計画 ・成年後見制度利用促進基本計画における市町村の取組状況 など	30分
	民法の基礎	・家族法	60分
		・財産法	60分
	関係制度・法律Ⅰ	・介護保険制度	90分
		・高齢者施策／高齢者虐待防止法	60分
		・障害者施策／障害者虐待防止法	90分
		・障害者権利条約 ・障害者差別解消法	60分
	関係制度・法律Ⅱ	・生活保護制度 ・生活困窮者自立支援制度	60分
		・健康保険制度	30分
		・年金保険制度	30分
		・税務申告制度	30分
		・消費者保護	30分
	市民後見活動の実践	・中核機関等の実務と市民後見活動に対するサポート体制	60分
		・現役市民後見人による実践報告	60分

区分	科目名	内容	時間数
実践研修	対人援助の基礎	・ワークを通じた対人援助のコミュニケーションスキル向上 など	150分
	映像による後見活動等に関する学習	・市民後見人の活動を記録した映像教材等による学習	420分
	家庭裁判所の実践	・家庭裁判所における後見担当部局の概要 ・家庭裁判手続きについての理解	90分
	成年後見の実務	・就任時の手続き、財産管理の方法と事務内容 ・後見事務終了時の手続き、死後事務 など	300分
	課題演習 (グループワーク)	・実際の後見業務の事例について学ぶ ※グループワークの実施日時については、決まり次第受講者の皆様にご案内いたします。	1日
	レポート作成	・研修を通して学んだこと ・どんな市民後見人になりたいか	—